

中日本ネットワーク

環境に貢献する企業 特集

各社の商品・技術・活動

5-19面

6月は環境月間。令和時代初の今年のテーマは、気候変動から「行動」へ。地球の未来のために。環境省の主導により、全国各地でさまざまな環境関連行事が行われている。
企業においても、地球温暖化防止や省エネルギー、廃棄物の削減、再資源化など、環境保全に向けた取り組みは重要な存在要素の一つであり、事業を継続していくうえで、欠くべからざる社会的責務とも言える。
環境月間にあたり、中日本ネットワークではその重要性を踏まえ、昨年引き続き、中日本(東海・信越・北陸)の企業の環境に貢献する「商品」「技術」「活動」を紹介する。

品 術 動 商 技 活

環境機器メーカーの
エムダイヤが独自に開
発した「廃タイヤ等の
異素材混合物を削り取
る破碎・分離技術」(2
018年度環境賞で優
秀賞受賞)。この技術を
組み込んだ主力製品の
「エコセパレ分離・破碎
機」は、微妙な傾きを
持たせた回転刃で対象
物を削り取る構造を採
用したことにより、タ
イヤをはじめとする異

1基で破碎・分離工程完結 銅ナゲット生産者から引き合 い増加

異素材混合リサイクル資源

高精度で破碎・分離

素材混合のリサイクル
資源を金属、ゴム、樹脂
などに高い精度で分離
・破碎できる。後工程
で選別も行う。分離・
破碎技術は日本、米国、
中国、韓国の4カ国で
特許を取得済み。技術
革新の都度、追加で特
許を取得するほか商標
登録も行っている。
産業廃棄物などを分
離・破碎するには、破
碎機を複数台連結して
分離と破碎を繰り返
し、さらに選別工程を
繰り返す方法が一般的
で、リサイクル工程が
長くユーザーにとって
はその分のコスト負担
が大きい。同社が開発
したエコセパレは、粗
破碎した後は破碎工程
と分離工程を1基で完
結できるのが特長。廃
タイヤや被覆電線、廃
電子基板、小型家電な
ど様々な異素材混合物
のリサイクルにこの技

術が活用できる。
最近では中国の廃棄物
輸入規制の影響によ
り、被覆電線を原料に
する銅ナゲット生産者
からの引き合いが増え
ている。ナゲット加工
前に被覆電線を粗破碎
して銅と樹脂と鉄など
を分離する。また自動
車のドア周りに使用さ
れる部品やコピー機の
トナーボトルの切断用
途などにも、エコセパ
レ分離・破碎機と、紙
から鉄まで幅広い素材
に対応する万能型切断
機「エコカッター」を
連結して使用する事例
が増えている。



エコセパレ分離・破碎機の設備事例



—「もったいない!」をカタチに®—
株式会社 エムダイヤ®

本 社： 富山県滑川市中村551-2
事業拠点：本社工場・東京事務所

☎076-476-0062 ☎076-476-0063